

国語 入試直前対策問題

★マークの問題には解説動画があります。チェックしてみよう！



【問一】 次の文章を読んで、下の各問いに答えなさい。ただし、①～⑩は各段落の番号を示す。

① AIが脳と異なるのは、学習に大量の教師データを必要とする点だと言われています。人間の脳は、赤ちゃんですらたった数回の短い学習から統計的に予測することができます。これと同じことをAIにやらせようと思うと、おそらく数万回もの事前学習が必要になると予想されます。

② 最近では自動運転技術も向上していると言われていますが、それでも難しいのが「かもしれない運転」なのだと言います。「かもしれない運転」とは危険をあらかじめ予測して事故を防ぐことで、学習のデータベースにない予期せぬ出来事に対応したり、相手の意図を汲み取ったりするのは、まだまだ人間の方が得意と言わざるをえません。人間は、一度も経験したことがないことでも少ない事例から予測し、行動できます。これは、脳が持つ予測の能力のおかげですし、少ない経験から枠組みを取り出して一般化して記憶したり学習したりという、脳の省エネ特性も一役買っているのかもしれない。

③ 日々お世話になっている音声アシスタントも自動翻訳も、我々が使えば使うほど学習を重ね、賢くなっています。囲碁のチャンピオンを打ち負かしたAlphaGoも、事前に学習した何億通りという選択肢の中から最適な手を出しているに過ぎないと言われていました。

④ AIが膨大に学習を繰り返す必要があるのは、ヘップの学習則だけを使っているからだと言指されています。他方、時空間学習則は、入力同期性を学習に用いることから、事前学習が少なく済む可能性も提案されています。ヘップの学習則は似ているものを見つけたためのシステムであるのに対して、時空間学習則は違いを検出するためのシステムである点で異なります。似ていることを判別する仕組みには、数多くの統計的な学習が必要となりますが、違うことを判別する仕組みでは、試行は少なく済むのです。

⑤ 脳がAIと異なるのは、反復しなくても、たった一度の経験でも瞬時に学習したり、記憶が長時間持続したりする点にあります。旅行に行った時の記憶や、強い情動を伴うような記憶は、繰り返し経験せずとも、ともすれば生涯にわたって持続することもあります。

⑥ 私はこのメカニズムにアストロサイトが関与しているのではないかと考えています。情動喚起によって放出される物質の作用によって、アストロサイトが活性化するからです。

⑦ 最近の研究では、ヘップの学習則と時空間学習則を八対二の割合で混在させると、とても

25

20

15

10

5

(1) 文章中の……線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

- ① 意図    ② 翻訳    ③ 繰り  
④ 伴う    ⑤ 関与    ⑥ 喚起
- ★(2) **A** に当てはまる最も適切な言葉を書きなさい。また、その品詞を漢字で書きなさい。

(i) 当てはまる言葉    ii 品詞名

★(3) 本文における段落相互の関係の説明として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号を書きなさい。

- ア** ③段落は②段落の内容を受け、脳の学習能力だけに焦点を当て、補足的な話題を提示している。  
**イ** ⑥段落は⑤段落の内容を受け、脳とAIの違いを対比的に書くことで、新たな話題を提示している。  
**ウ** ⑦段落は⑥段落の内容を受け、筆者の個人的な見解を述べることで、疑問の解決を提示している。  
**エ** ⑨段落は⑧段落の内容を受け、筆者の考察を根拠に独自の意見を提示している。

(4) AIと脳の特徴を次のように説明するとき、**B**、**C**に当てはまる最も適切な言葉を、本文中からそれぞれ指定された字数で抜き出して書きなさい。

◎ AI

- ・ヘップの学習則を使っている。
- ↓ たくさんの反復学習が必要であり、そのための膨大な **B**(五字) を必要とする。

◎ 脳

- ・反復しなくても瞬時に学習したり、記憶にとどめたりできる。
- ・予期せぬ出来事に対応したり、相手の考えを汲み取りできる。

効率の良い学習が行えることもわかり始めています。この試みがうまくいくと、「かもしれない運転」ができる自動運転車や、より少ない学習で予測ができる、より人間らしいAIの開発が進むかもしれません。

⑧ 今の時代にはたった一つの答えにすぐに飛びつくのではなく、あえて問題解決をせず、不確実な課題に寄り添っていくことが求められます。新型コロナウイルス感染症や、難しい国際情勢などは今すぐスツキリ解決というわけにはいきません。

⑨ また、コミュニケーションやリーダーシップにも、粘り強く試行錯誤を繰り返す持久力が必要とされます。私は、この能力にもアストロサイトが重要な働きをしていると考えています。A アストロサイトは、ニューロンにエネルギーを供給し脳の老廃物を取り除くことで、脳のコンディションを整え、持続的な思考と粘り強い可塑性を可能にしているからです。

⑩ 私の好きな言葉に、「知人者智、自知者明」という故事成語があります。これは、古代中国の思想家の老子の言葉です。真に聡明であるということは自分のことを知っていることにあります。粘り強いコミュニケーションやリーダーシップを行うためには、心身ともに自分に対する解像度を上げることが求められます。自分が培ってきた脳内モデルや「知恵ブクロ記憶」を把握し、自分の脳や身体が持っている癖を知ることが重要です。「知恵ブクロ記憶」をアップデートするために、ランダムな経験を能動的にたくさんすること、そして身体の動かし方を学び、情動に関する語彙を増やすことがおすすめです。

⑪ 生まれてからずっと付き合っていく、たった一つしかない自分の脳と身体です。知らない部分を残したまま、自分の思い通りに動かすことができません。人生が終わっていくのは残念ですよ。自分の脳も身体も、自分だけの実験施設だと思って、失敗を恐れずいろいろと試行錯誤していくのがよいでしょう。

(毛内) 拡「頭がいい」とはどういうことか——脳科学から考える」問題作成上、省略した箇所がある)

\* (注) ヘップの学習則は心理学者のヘップによって提唱された学習や長期記憶についての法則  
アストロサイトは脳内に存在し、神経細胞の働きや脳機能を助けるグリア細胞の一つ  
ニューロンは脳を構成する神経細胞  
可塑性は損傷していない脳細胞が、損傷した脳細胞の代替をし、機能が回復すること  
知恵ブクロ記憶は筆者が定義する記憶の種類の一つ。経験から学んだ生きていく上での知恵やコツのような記憶

ったりできる。これは初めてのことであってもこれまでの経験からC(六字)でできるからである。  
(具体例) かもしれない運転

(5) この文章を読んだ林さんは次のような感想を書いた。あとのi・iiに答えなさい。

私は10段落の内容が印象に残りました。「知人者智、自知者明」を調べると「人を知る者は智なり、自らを知る者は明なり」と読み、「人のことがよくわかるのは賢いことだ。Dのはさらに聡明なことだ。」という意味だとありました。

筆者は「解像度を上げる」ことが大切だと述べています。解像度は一般的に、画像や映像の鮮明さを示す指標ですが、筆者の言う「解像度を上げる」とはDことを指しています。これからは、私も解像度を上げて、次につながるような自己成長をすることを心がけたいです。

i Dに当てはまる最も適切な言葉を、十字以上十五字以内で考えて書きなさい。

ii 筆者の意見について、身近な例を用いてあなた自身の場合の考えを具体的に説明することになった。あとの〈条件1〉、〈条件2〉に従って、七十字以上九十字以内で書きなさい。

〈条件1〉身近な例として、次の①または②のどちらかを選ぶこと。

- ① テストの結果について
- ② 部活動について

〈条件2〉——線部について、具体的にあなたはどのようにすべきかを、筆者の考えを踏まえて書くこと。

【問二】中学生の坂上さんは、グループで調べ学習に取り組むことになり、長野県でも行われている「フードバンク」、  
「フードドライブ」をテーマにして、グループの仲間と話し合っている。次の【Ⅰ】～【Ⅳ】を読んで、下の各問いに答えなさい。

【Ⅰ】話し合い

坂上 最近、長野県で「フードバンク」や「フードドライブ」の活動が行われているのを、CMを見て知ったんだよね。

松山 ぼくは、初めてその言葉を聞いたよ。具体的にどんなものなの。

斎藤 これらの活動は、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品を、必要としている人に無料で提供するものだね。アメリカが発祥で、日本でも徐々に活動が広がっているみたい。

坂上 そうそう。一般的には「フードバンク」は企業や個人から食料や支援金を寄付すること、「フードドライブ」は各家庭で眠っている食品を持ち寄り、提供する運動、とあるよ。提供先は、子ども食堂や支援団体、福祉施設などがあるね。

田中 つまり、これらの活動は、【A】と「生活困窮者支援」の二つができるってことだね。

斎藤 そういうことだね。私たちは食品ロスの問題はよく耳にするし、実際、資料【Ⅱ】でもその認知度は80%近くになっているよ。けれど、「フードバンク」や「フードドライブ」の認知度は低く、「フードドライブ」のみに関しては約【B】%の人が知らない、というのが現状だね。あまりなじみがないということだね。

田中 インターネットで、食品ロス問題や「フードバンク」、「フードドライブ」について、もっと調べてみよう。

坂上 インターネットを見ると、日本では食品ロス、つまり食料品廃棄量が年間523万トン。世界で飢餓に苦しむ人々の食糧支援量の1.2倍にあたるんだって。飢餓に苦しむ人がいる一方で、食べられるのに捨てられている食品が大量にあるということなんだね。

松山 「フードバンク」や「フードドライブ」の広がり、食品ロスを減らす取り組みの一つになっているよね。ぼくたちは他にも「残さず食べること」、<sup>①</sup>「賞味期限が過ぎてもすぐ捨てないようにすること」<sup>②</sup>ができそう。

田中 そういえば、この前コンビニでおにぎりを買おうとしたら、「てまえどり」と書かれたポップが貼ってあったよ。すぐ食べる場合には、商品棚の手前側に並べられた<sup>③</sup>消費期限の近いものを買うことで、商品を廃棄しなくてすむよね。

斎藤 消費者である私たちが身近なことから意識して変えていけるといいね。<sup>④</sup>資料【Ⅳ】では、飲

(1) 田中さんの発言や役割の説明として適切なものを、次の

ア～エから二つ選び、記号を書きなさい。

ア 自分の意見を明らかにせず、他の生徒の意見をまとめたり、聞き手に意見を求めながら、話し合いが穏やかに進むように努めている点。

イ 他の生徒が話し合いの内容を理解しやすいように、いくつかの意見を出し、話し合いの展開が広がるように努めている点。

ウ 自分の感想を率直に話し、疑問点や調べたことから分かることを述べ、みんなが話し合いを理解しやすいように進めている点。

エ 自分の意見や事実を明らかにし、他の生徒の意見に耳を傾け、補足をしながら、話し合いが円滑に進むように努めている点。

★(2) 【Ⅰ】の【A】に当てはまる言葉を、【Ⅰ】から十二字で抜き出して書きなさい。

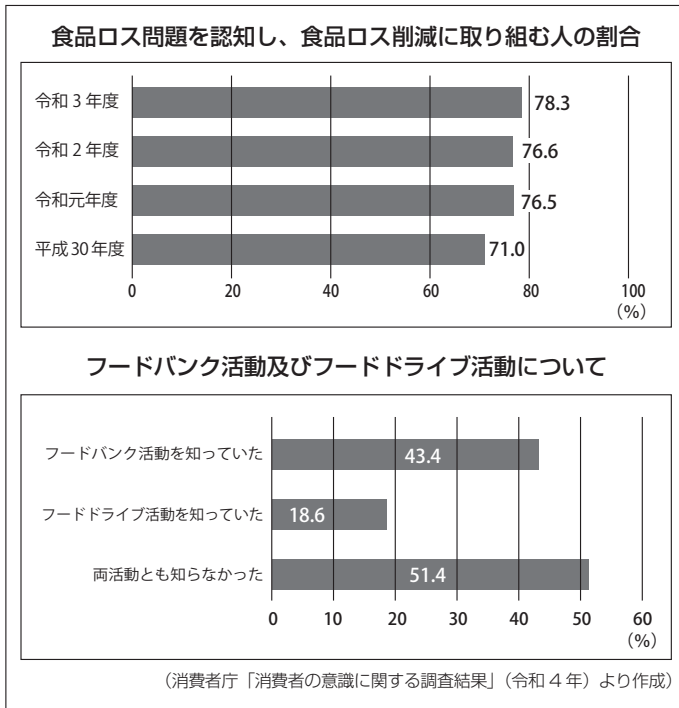
(3) 【Ⅰ】の【B】に当てはまる数字を書きなさい。

(4) 食品ロス問題に関して、矛盾点を指摘した発言を一文でさがし、最初の五字を書きなさい。

★(5) 松山さんは——線部①「賞味期限」と、——線部②「消費期限」の違いが、はっきりとわからなかった。そこで調べてみたところ【Ⅲ】の資料を見つけ、この二つの違いを次のようにまとめた。【C】に当てはまる言葉を考えて、十字



## II 消費者庁の資料



## III 食品に関する資料

消費期限	賞味期限
急速に劣化する食品に表示。 期限を越えると安全でなくなる可能性がある。 食肉・惣菜・生菓子類など	比較的傷みにくい食品に表示。 期限を越えてもすぐに安全性に問題が発生するとは限らない。 スナック菓子・缶詰など

(東京都保健医療局ホームページ資料より作成)

## IV 事業者に向けた資料

【事業者のみなさん】  
事業活動に伴いゴミは発生しますが、食品ロスを防ぐことも日々のやり方で可能になってきます。重要なのは一人一人が意識をもつということです。ゴミの減量はSDGs達成の第一歩です。従業員一人一人が行動するようにしましょう。

見直しポイント	飲食店の取り組み例 (調理した食べ物を客に提供する店)	小売店の取り組み例 (スーパー・コンビニエンスストアなど)
必要なモノ・サービスを、必要な人に、必要な時に、必要なだけ提供する	A	B
食べ残し・売れ残りを減らすよう工夫する	A	適正な在庫管理
全て使い切る・売り切る(商慣行の見直し)	食材を無駄なく使いきって調理する	消費期限・賞味期限が近い商品の値引き販売
その他に取り組めること	お客様に食べきりを呼びかける	C

(消費者庁「食品ロス削減ガイドブック」より作成)

坂上  
食店や食品小売店からのアプローチが必要だとも書いてあるよ。  
私たち個人と、飲食店や食品小売店を含む企業や団体など、みんながこの問題を考えていけないといけないんだね。

松山  
たくさん知ることができてよかった。この問題はSDGsにも深く関わっていて、ぼくたちの生活の中での心がけが大事だとわかったよ。長野県の企業や団体が行っている「フードバンク」や「フードドライブ」を具体的に調べて、ぼくたちが今できる活動を、みんなにも発信できるといいね。

以内で書きなさい。

「消費期限」は **C** ができる期限のことで、「賞味期限」は、品質が保たれておいしく食べられる期限のことである。

(6) — 線部③について、ⅣのA、Cに当てはまる言葉として適切なものを、次のア、ウからそれぞれ一つずつ選び、記号を書きなさい。

ア フードドライブ活動への寄贈  
イ 客層に応じたメニュー・小盛メニューの設定  
ウ 少量パックの販売やばら売り

【問三】 次の①～③から、誤って使われている漢字一字をそれぞれ抜き出して書き、同じ読みの正しい漢字を楷書でそれぞれ書きなさい。

- ① 彼はどんなに疲労が蓄積していても、床に着く前に必ず日記を書くのが習慣である。
- ② 遠方の友人からの相談に応じたいが、私の脳裏には別段の明案も浮かばず困惑している。
- ③ この治療は痛みが軽減に効働があるが、即効性は見込めないため、適度な運動との組み合わせが重要だ。

【問四】 次の文章Ⅰ、文章Ⅱは、『徒然草』の一節である。これらを読んで、下の各問いに答えなさい。

文章Ⅰ (第十二段 「同じ心ならむ人」より)

【同じ心ならむ人と、しめやかに物語して、をかしきことも、世のはかなきことも、

水入らずで語り合ひ

ちよつとした世間話

うらなく言ひ慰まむこそうれしかるべきに、さる人あるまじければ、つゆ違はざらむと

本音で話して心を癒やし合ふたら

そういふ

相手の意に反しないように

向かひるたらむは、独りある心地やせむ。】

(気を張って)対座しているのは

互ひに言はむほどのことをば、げにと聞くかひあるものから、いささか違ふところもあらむ

なるほどと聞くだけのことはあるもの

意見が多少違ふところがある

人こそ、「我はさやは思ふ」など争ひ憎み、「さるからさぞ」ともうち語らば、つれづれ

そつ思わない

議論し合つて

それだから、そつなのだ

心のさびしさも

慰まめと思へど、げには少し、かこつ方も、我と等しからざらむ人は、おほかたの由なしこと

実際には少しの不平に至るまで

どうでもよいことを

言はむほどこそあらめ、まめやかな心の友には、遙かに隔たるところのありぬべきぞわびしきや。

話している間はよいとして

遙かに隔たるところのありぬべきぞわびしきや。

(1) 文章Ⅰ、文章Ⅱの~~~~線部の言葉を現代仮名遣いに直して、す

- べてひらがなで書きなさい。
- ① をかしき ② あづからず

(2) 次は、生徒たちが文章Ⅰの中で注目したことからについて、文章Ⅱと関連させて話し合っている様子である。

一 班の話し合い

望月 私は、文章Ⅰが「<sup>①</sup>同じ心ならむ人」と始まっているところ注目したよ。でも、「同じ心ならむ人」は実際にいるはずもなく、筆者は寂しいと感じているようだよ。

木下 そうだね。文章Ⅰ、Ⅱのどちらでも、筆者は人と話すときには、相手にAという内容に触れているね。それに、文章Ⅱでは、まわりの人間関係でBするから、心が落ち着かないとも言っているね。

★ i ———線部①とほぼ同じ意味で使われている言葉を文章Ⅰから抜き出して書きなさい。

★ ii Aに当てはまる言葉を、本音という言葉を用いて、十五字以上二十五字以内の現代語で書きなさい。

★ iii Bに当てはまる最も適切な言葉を、次のア～エから一つ選び、記号を書きなさい。

文章Ⅱ（第七十五段「つれづれわぶる人」より）

【つれづれわぶる人は、いかなる心ならむ。紛るる方なく、ただ独りあるのみこそよけれ。】  
暇を持って余す 何も邪魔されず

世に従へば、心、ほかの塵に奪はれて惑ひやすく、人に交はれば、言葉よその聞きに従ひて、  
欲に振り回されて 相手の意図に合わせて

さながら心にあらず。人に戯れ、ものに争ひ、一度は恨み、一度は喜ぶ。そのこと定まれる  
本心そのままというわけには いかない

ことなし。分別みだりに起りて、得失やむ時なし。惑ひの上に酔へり。酔ひの中に夢をなす。  
（悟りの妨げになる妄想がふくらみ損得の計算ばかりする 自分を見失い、酔っ払いと同じだ）

走りて忙はしく、ほれて忘れたること、  
忙しそうに動き回り 本心を失って ② 人皆かくのごとし。

いまだ誠の道を知らずとも、縁を離れて身を閑かにし、事にあづからずして心を安くせむこそ、  
（仏道の悟りには達しないでも 心を惑わす）縁 世間つきあいをやめて 安らかに

暫く楽しむともいひつべけれ。\*「生活・人事・技能・学問等の諸縁を止めよ」とこそぞ、  
（真理に近づく）喜びを味わえる

摩訶止観にも侍れ。  
中国天台宗の根本聖典にも書いてある

\*（注）生活・人事・技能Ⅱ 日常の雑事・世間つきあい・技術的な能力をつけること

ア 一進一退    イ 日進月歩  
 ウ 支離滅裂    エ 一喜一憂

(3) 文章Ⅱの——線部②は「人はみなこのようである」という意味である。

★ i この部分の説明として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号を書きなさい。

ア 人はみな、日常の慌ただしさで疲れ切ってしまう。だから、酒に酔い夢を見て日常を忘れようとするのである。  
 イ 人はみな、悟りを得ようとして、人を損得で見ている。だから、忙しくすることで雑念を忘れようとするのである。

ウ 人はみな、周囲との関わりによって自分を見失ってしまう。そして、本来やるべきことをつい忘れてしまうのである。

エ 人はみな、自分の理想を追い求めすぎてしまう。そして、忙しく動き回ることによって我を忘れようとするのである。

ii i のような人のありように対し、筆者はどのようなのがよいと考えているか。文章Ⅱで述べられている筆者の考えを、二十字以上三十字以内の現代語で書きなさい。

(4) 文章Ⅰ、Ⅱの「――」で示された部分に共通して用いられている表現技法を、次のア～エから一つ選び、記号を書きなさい。

ア 反復    イ 係り結び    ウ 掛詞    エ 倒置

【問五】 次の文章を読んで、下の各問いに答えなさい。

中学二年生の松尾音々は、人との関わりが苦手でほとんど誰とも話さず過ごしていたが、五七五で作った体育祭のスローガンが採用されたことで俳句部に誘われ、部員になった。俳句部は文化祭で「俳句甲子園」をすることになり、その対戦相手が、音々が人付き合いを避けるきっかけとなった「あの子」がいる中学校だった。

「おい、松尾、ビビってんのか？」 いつもながら **A** 鹿沼くん。音々は言い返せない。

代わりムツとした表情で鹿沼くんを見た。「ひひひ。いいじゃん、その顔。青い顔より、よっぽどいいぜ。本番もそのくらい強気でいけよな。試合するのは気持ちで負ける時点でマイナススタートだからな」元野球部期待の新人のセリフだと思つくと、説得力がある。幼いころから「試合」というものを何度も経験してきた人間の「**イ** 実体験からくる言葉だ。

「もしかして、励ましてたの？ いまのやつ」 汗はひいた。心臓も正常運転だ。鹿沼くんのおかげだと思いつつ、素直に「ありがとう」とは言えなかった。

「緊張の理由ってひとそれぞれだからな」 鹿沼くんは頭の後ろで手を組んで、窓の外を見ながら言った。ちようどグラウンドでは野球部がノックを受けている。

「俺さ、一年のはじめから試合出てさ」 鹿沼くんが何やら語り出した。 **①** 小林先生は黙ってパイプ椅子に腰を下ろした。「聞く姿勢」をとったのだと気づく。

音々の中学の野球部はそこまで強豪というわけではないが、それでも一年生から三年生まで合わせたら四十人近くいる部だ。入学してすぐの一年生が試合に出られるというのはすごいことなのだろうと音々は思った。

「それで、調子に乗ってたのかもしんねえな」 鹿沼くんはすっかり身体ごと窓のほうを向

いている。音々たちは、鹿沼くんの背中を見ながら話の続きを待った。「三年の先輩たちの最後の試合で、とんでもない悪送球しちゃってさ」悪送球ってなんだろう。野球に詳しくない音々は「悪送球」がどんなものかすぐには浮かばない。「悪」がつくくらいだからいいことはないのだろう、くらしいの理解だ。「結局、それが相手の **ウ** 決勝点につながっちゃって、うちはそこで敗退。先輩たちも引退」

「韻」を踏んだのだろうか。ふざけている声ではない。たまたまかもしれない、と音々は思った。

「それがショックだったんかな。次の試合からうまく投げられなくなっちゃって。練習じゃ全然平気なのよ？」 鹿沼くんの声は明るいままだったけど、音々には少しつらそうにも聞こえた。「頭じゃわかってんだけどな。なんでだろうな」

そう言つて、鹿沼くんは振りかぶったあと、ビュンと右腕を回した。その手の中にボールはなかったけど、窓を飛び出して、グラウンドの向こうの端まで届いたように音々は感じた。

25

20

15

10

5

(1) 文章中の **ウ** 線部 **A**、**イ** の熟語には、構成が異なるものが一つある。それを選び、記号を書きなさい。

(2) **A** に当てはまる慣用句として最も適切なものを、次の **A**、**イ** から一つ選び、記号を書きなさい。

**A** 愛きようをふりまく **イ** 折り目正しい  
**ウ** 気が置けない **エ** 空気を読まない

(3) **ウ** 線部 **①** について、小林先生がこのような行動をとつた理由を四十字以内で考えて書きなさい。

(4) この文章を読んだ藤井さんは、印象に残った表現を次のようにまとめた。 **B** に当てはまる言葉を十五字以内で考えて書きなさい。

私が印象に残ったのは音々の話し方です。人前で自由に話すことが苦手そうな音々。しかし、俳句部に入り、自分の思いを俳句部ならはとも言える **B** ところがおもしろく、この文章の題名にもつながっているように思いました。

★(5) **一** で示した場面における音々の心情の変化について、次のようにまとめた。 **C** に当てはまる言葉として最も適切なものを、あとの **A**、**オ** から一つ選び、記号を書きなさい。

疑問 ↓ 心痛 ↓ **C** ↓ 困惑

**A** 不安 **イ** 逃避 **ウ** 驚き  
**エ** 感謝 **オ** 自己嫌悪

(6) 鹿沼くんは、音々にとってどのような存在として描かれているか。最も適切なものを、次の **A**、**イ** から一つ選び、記号を書きなさい。



「イップスってやつらしい」「イップス」。聞いたことがある。おかあさんの口からだ。——音々のやつもイップスの一種なんだって。そのときはよく意味がわからなかった。調べてみようとも思わなかった。

鹿沼くんが周囲に告げていた「イッシンジョウノツゴウ」とはこういうことだったのだ。原因は部内での不仲でも、身体の故障でもなかった。心の不調だったのだ。

「もういいの？ 野球やめたの、未練ない？」 鹿沼くんの背中にそつと質問した。その答えはわかっていたのに。「そりゃあるさ。だって、俺、野球しかできねーもん」 鹿沼くんはこちらを向いて言った。いつもの大声じゃない。振り絞るような、喉の奥からやっつと出てきたような、細く苦しそうな声だった。

野球しかない、ことはない。だって、鹿沼くんはクラスでも **エ** 人気者だ。野球をしてなくても、鹿沼くんには周囲を惹きつける魅力がある。ただ、いまそれを伝えても、慰めにはならないことに音々は気づいていた。

「でも、俺、弱よわえから……」 鹿沼くんは下を向いて「弱よわえから」ともう一度吐き出すように繰り返した。「弱くない。鹿沼くんは弱くない」 音々は鹿沼くんの弱さを認めたくなかった。鹿沼くんと自分を重ね合わせてしまったからかもしれない。自分がコミュ障になったのは誰のせいなのか。「あの子」のせいだと思いたかったし、そう思うようにしていた。本当にそうなのかと思う自分もいる。自分が弱かったからじゃないかと。

「弱くない。けど、弱よわくても悪くない」それは、音々が自分自身に言い聞かせた言葉でもあった。しばし部室に沈黙が流れる。

②「強つよくなければ生きていけない」 ずっと黙って聞いてくれていた小林先生が、ゆつくりと口を開いた。「弱肉強食なんというしね。この世は決して甘くはないの」 小林先生は音々と鹿沼くんを交互に見つめる。「でもね」と続けた。

「優しくなければ生きていく資格がない」 小林先生も立ち上がって、鹿沼くんの手と、音々の手を握った。「この世はつらいだけでも決してないわ。ただ生き抜くための人生なんてワタシはまっぴら」 ふたりの手を握る小林先生の手力と熱がこもるのがわかる。

「優しくなりなさい。そうすれば、きつとあなたたちは強くなれる」 小林先生の目が潤んでいる。音々はおかあさんが泣くのはよく見てきたが、おとうさんが泣いているのを見たことはなかった。大人の男のひとが泣きそうになっているのを間近で見るのは初めての体験だった。

(百舌涼)「17シーズン 巡るふたりの五七五」

\* (注) イップス＝心理的な要因によって、自分の思い通りの動きができなくなる症状。

30

35

40

45

50

55

ア 自分の失敗談を明るく話すことで、音々にたくさんの好奇心を持つように促す存在。

イ 自分が抱えているものを話すことで、音々に自分の気持ちと向き合わせる存在。

ウ 音々をからかいながらも励ますことで、真の友情の大切さを教える存在。

エ 音々を気づかいながら自分の過去を話すことで、俳句への情熱を取り戻させる存在。

★(7) この文章を読んだ久保さんは、——線部②の小林先生の言葉に着目し、関係すると思われる部分について書いた付せんを踏まえ、このときの小林先生の心情を次のようにまとめた。D に当てはまる適切な言葉を、あとの〈条件1〉、〈条件2〉に従って書きなさい。

「強つよくなければ生きていけない」という言葉には、自分の弱さに **D** 気持ちが込められている。

付せん

……線部②は、鹿沼くんが自分の弱さから野球に背を向けていることを辛く感じている様子、……線部③は、音々が鹿沼くんと自分を重ね合わせ、自分の弱さに直面することになりそうだと感じている様子がわかる。

〈条件1〉二人、世の中、生きる、という言葉を使って書くこと。

〈条件2〉五十字以上七十字以内で書くこと。